

キャラクター名
村木 美祿 (むらき みろく)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	中学生	カヴァー	中学生
	エンジェルハイロウ		年齢		13歳
オプション					
覚醒	感染	衝動	加虐	初期侵食率	29 %
出自	親戚と疎遠	経験	喪失(両親)	邂逅	家族(神城早月)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	0	1		1	行動値	16
感覚	6	1	0			7	(非装備時)	16
精神	2	0	0			2	戦闘移動	21
社会	0	0	0	1		1	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		RC	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ポルトアクションライフル	射撃	7r+6		8		マイナー使用で命中判定の達成値+5
狙い撃つよ!	射撃	7r+6		26		ライフル+小さな塵 侵食率+2
狙い撃つよ!!!	射撃	10r+6		28		ライフル+小さな塵+侵食率100以上 +2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
制服[学生服]	
カジュアル[ロングジャケット]	
携帯電話[softbank]	
写真	
チーちく	
ミニカルパス	
甘酒	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
神城早月 表:信頼	P 信頼	N 偏愛		
両親 表:遺志	P 遺志	N 悔悟		
超血統[フルブラット] (Dロイス)	P	N		
×神城正彦	P 執着	N 不快感		
霧墨 鴉	P 尊敬	N 憤懣		
Sロイス[吉良吉影]	P 尽力	N 悔悟		
×神重 真琴	P 誠意	N 脅威		

最大財産P: 10 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-2 100%越えのとき-3								
陽炎の衣	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: [シーン:Lv回]透明人間(隠密状態)になれる(メインプロセス終了時まで有効、エンゲージ中でも可能)								
神の目	1	2	リアクション	-	自身	対決	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた判定でドッジできる								
小さな塵	9	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果: 組み合わせ攻撃の攻撃力+[Lv*2] Dロイスの補正で最大Lvが9になっている								
フラッシュゲイズ	5	3	オート	視界	単体	自動	80	
効果: [ラウンド:1回]ダイス-[Lv*2]対象が判定を行う直前に使用する								
光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: [シーン:Lv回]戦闘移動を行う、エンゲージ・封鎖の影響を受けず離脱できる								
黒き明かり	3	3	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果: [シナリオ:Lv回]対象の判定値-5								
水晶の目	1	1	メ/リ	-	-	-	-	
効果: 組み合わせた判定にダイス+Lv/個								
真昼の星	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 目が良くなる								
天使の外套	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 外見を変える、声は変わらない。知覚同士の対決で見破る								
七色の直感	★	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: オーラで感情や対象を読み取る。隠すならば知覚と対象の意志で対決								
ウサギの耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 耳が良くなる								
天使の絵の具	★	-	メジャー	視界	シーン	自動	-	
効果: 映像を大気中に投影する。見破るならば、RCと観察者の知覚で対決								

私は中学二年生、村木 美祿。
 おかあさんとおとうさんと一緒に遊園地遊びに行き、怪しげな黒ずくめの男達を目撃した。
 好奇心からの尾行に夢中になっていた私は、背後から近付いて来る、もう一人の仲間に気が付かなかった。私はその男に薬を飲まされ、目が覚めたらオーヴァードになってしまっていた!!

いきなりオーヴァードになった私は能力のコントロールができずに暴走してしまった。暴走が収まって意識を取り戻した私の目の前にあったのはくちやくちやくになったおかあさんとおとうさんだった!!

私が生きてるとまわりの人間にも危害が及ぶ。
 そう考えた周りの人間達は私を蔑み忌み嫌み疎んでいた。そんな私に手を差し伸べてくれた人、神城早月の家に私は転がり込んだ。
 私は黒ずくめの男達のことを調べたいけど早月おねえちゃんから調べちゃいけないって言われてる、どうしてって聞いても早月おねえちゃんは「ごめんね、私がしっかりしていなかったから」としか言ってくれない。

最近聞いた神城グループが人をオーヴァードにする薬の実験をしてたって噂はきっと嘘だよね...

いまは早月お姉ちゃんの役に立つべく、能力を制御する方法を学んでる。
 私の大切な物のひとつ、ポルトアクションライフル! 早月お姉ちゃんからのプレゼントだよ! これを使って相手を眠らせたりして、早月お姉ちゃんのためにがんばってるよ!

「ジャームになっても急所は同じ! 外れなしの名狙撃主! 心臓はいつもひとつ!!」

